

森中だより

厚木市立森の里中学校 4月1日現在
 1年生 60名
 2年生 66名
 3年生 65名
 全校 191名
 発行責任者 平井 真澄
 TEL (046) 248-0727



HP <http://www.edu.city.atsugi.kanagawa.jp/morinosato-js/>

心響かせ心耕す学校を目指して

今年は例年より桜の開花が早く、入学式の頃は既に散り始めましたが、その分、生徒たちの笑顔と意気込み満開で新学期を迎えることができました。新入生60名、2年生66名、3年生65名、全校生徒191名、教職員28名でスタートです。

本校では、「森中の心」＝「学び、鍛え、翔く」を学校教育目標に、厚木市教育大綱基本理念「未来を担う人づくり」を目指して教育活動を進めてまいります。

「人は人によって人になる」。学校はいつの時代も人と人が心響かせ心耕し前進していく場であり、縁あって出会った人(教師)と人(生徒)たちが、泣いたり笑ったりしながら「共に創っていく」ことが学校の本質と考えます。今年度も教育活動の多様な体験・経験を通して自己の価値観を変容させ、社会的自立に向けた資質能力が育成していくよう、教職員一同、想いを込めて取り組んでまいります。また、今年度からは、コミュニティ・スクール学校運営協議会も開設いたします。学校と家庭・地域が一体となり、子どもたちを育む「地域とともにある学校」を一層充実させてまいります。今後とも保護者の皆様、地域の皆様の変わらぬご理解ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

学校長 平井 真澄



平成30年度森の里中学校入学式



式場



新入生歓迎の校歌

新入生代表の言葉

やわらかな風が吹き、太陽の光が満ちあふれ、生命が生き生きと活動を始める春。今日、私達は森の里中学校の入学式を迎える事ができました。

今までと違った新しい生活には、不安な気持ちを抱く半面、今日から新しい友達、先輩方、先生方と出会い、たくさんの思い出ができると期待しています。

中学校生活で私が頑張りたい事は、勉強や部活動、委員会活動です。特に部活動では仲間と協力し、多くの体験をここから先、下級生に教えらる様に努力したいと思います。これから、先生方や先輩方に教えていただきながら、一步ずつ取り組んでいきます。

先輩方が築き上げてくださった森の里中学校の伝統を学び、さらに発展させるように努力していきたいと思っています。校長先生をはじめ、先生方、先輩の皆様方、どうぞよろしくお願いいたします。

平成30年4月5日

新入生代表 原 絵怜菜



ようこそ森中へ！

6日午後に、生徒会主催の「対面式・新入生歓迎会」が開かれました。在校生代表による歓迎のことばの後、2年生から1年生へ教室に飾るための鉢植えが贈られました。



先生方、ありがとうございました

4月5日の着任式で、5名の新しい先生方をお迎えしましたが、6日の離任式ではこれまでお世話になった2人の先生方とお別れをしました。

<お世話になった先生方>

- 安藤 勝康 先生
- 元山 愛梨 先生

離任された先生方から森中生へ心に響く大変ありがたいお話をいただきました。新しい学校での活躍を生徒・職員一同お祈りしています。今までありがとうございました。



【5月のおもな予定】

- 1日(火) 部活動集金日
- 2日(水) 1年心臓病検診
生徒総会
- 7日(月) 家庭訪問
- 8日(火) 家庭訪問
- 9日(水) 家庭訪問
- 10日(木) 家庭訪問
- 14日(月) 専門委員会
- 18日(金) 校内美化活動
- 23日(水) 体育大会予行
- 25日(金) 体育大会前日準備
- 26日(土) 森陵祭体育大会
- 28日(月) 振替休業



森 中 歌 壇

- ・ 二年生 く春にく
- ・ 春の風 桜と共に 連れて行く
募る不安と 緊張感と
- ・ ぶかぶかの 制服だなど 思ってた
しかし気づけば びったりの今
- ・ 部活動 一年生が 仮入部
胸を張って いいとこ見せる
- ・ 先輩の 支えとなれる 後輩に
憧れの背中 追いかけている
- ・ 三階の 窓から見えた 森の里
いつもと違って 少し新鮮